

【工学部】2025 年度春学期履修登録のお知らせ

24 年度後期成績確認・25 年度春学期履修登録日程

24 年度後期成績確認期間	2月13日(木)12時 ～2月28日(金)15時
履修登録申請期間 24 年度後期履修科目の「自己評価・授業評価アンケート」、「気づきアンケート」に回答しなければ履修登録することができません。	在学生：4月2日(水)12時 ～4月4日(金)23時59分 新入生：4月3日(木)～4月4日(金)
履修登録申請 結果発表 各自、必ず結果を確認すること	4月9日(水) ※12:00 までに順次発表します
履修登録 確認・修正期間 S*gsot による追加・削除が可能	4月9日(水)12時 ～4月23日(水) 23時59分 ※4月20日(日)はメンテナンスのため操作できません。
春 2 ターム科目・削除申請期間 6 月上旬頃 ScombZ にて申請方法をご案内予定	6 月 5 日(木)～6 月 11 日(水)16 時
集中講義科目 削除申請期間 申請用紙により削除のみ可能	初回授業日の 23 時 59 分まで

※一度登録が完了した科目を他の曜日時限で再登録(移動)することはできません。

メールによる履修登録 受付期間

学外単位認定 英語検定試験の単位認定	3 月 31 日(月)10 時 ～4 月 4 日(金)23 時 59 分
東京理工系大学 特別聴講生	未定(別途 ScombZ にて周知)
重複履修 他学部・他学科履修 学群共同科目履修	4 月 9 日(水)12 時 ～4 月 23 日(水)23 時 59 分

申請書類は大学 web サイトからダウンロードしてください。

https://www.shibaura-it.ac.jp/campus_life/guide/document.html

※大宮所属学生申請先：大宮学事部学事・学生課 ogakusei@ow.shibaura-it.ac.jp

※豊洲所属学生申請先：豊洲学事部学生課 tgakusei@ow.shibaura-it.ac.jp

S*gsot による履修登録申請手順

★履修登録スケジュールは ScombZ・大学 Web サイトで必ず確認してください。

履修登録期間内に必ず登録をしましょう。

1. 履修申請 在学生：4月2日(水)～4月4日(金) 新入生：4月3日(木)～4月4日(金)

1-1. S*gsot にログイン後、メインメニューより【履修】→【履修申請】を選択。

1-2. S*gsot に表示されている「注意事項」「履修登録を始める前に」「簡単な使い方」をよく読み、履修を希望する科目を申請します。

- ・科目は、検索画面(右上)より検索が可能です。
- ・申請できる科目(単位)数は、S*gsot【履修】→【履修申請】の「単位数制限」より各自確認してください。
- ・同一科目が複数クラス開講されている場合、申請できるのは1クラスのみです。
- ・一部の科目はクラスが指定されます。指定されたクラスが画面に表示されますので、表示された科目を申請してください。
- ・履修登録申請期間中であれば、申請内容は自由に変更可能です。

★履修登録の注意事項★

- ・上級学年の科目は履修できません。対象学年以上になれば履修できます。
- ・一度単位を取得した科目の再履修はできません。単位を取得できなかった科目の再履修は可能です。
- ・同一科目は年1回のみ履修登録が可能です。再履修をする場合、翌年度以降登録してください。
(春学期に履修登録した科目が不合格だった場合、同じ科目を秋学期履修登録することはできません。)

2. 履修申請結果発表 4月9日(水)正午までに順次発表

- ・履修登録申請期間終了後、定員を設けている一部の科目では抽選を実施します。
- ・履修申請結果は、結果発表日に S*gsot 上で公開されます。【履修】→【履修登録(修正)】トップ画面より確認してください。

※学科・課程により、結果が表示されるタイミングが多少前後する場合があります。

※処理の関係上、一部の履修データが発表より前に ScombZ に表示されることがありますが、最終的な結果発表は必ず S*gsot で確認してください。

3. 履修登録確認・修正 4月9日(水)正午～4月23日(水) ※4月20日(日)はメンテナンスのため、S*gsot 利用不可

履修登録確認・修正期間では、半期の履修科目(単位)数に余裕があり、定員に空きがある科目に限り、追加で登録することが可能です。履修登録申請で登録した科目を削除することも可能です。

3-1. S*gsot にログイン後、メインメニューより【履修】→【履修登録(修正)】を選択

3-2-A. 履修削除：登録が完了している科目には【履修辞退】のボタンが表示されているので、選択して削除を完了させます。

3-2-B. 履修追加：履修追加が可能な科目には【先着順申込】のボタンが表示されているので、選択して登録を完了させます。

★修正における注意事項★

【先着順申込】のボタンが表示されていない場合、その授業は定員に達しているため履修登録できません。ただし、定員に余裕ができると【先着順申込】ボタンが表示され、登録できるようになります。

一度登録が完了した科目を他の曜日時限で再登録(移動)することはできません。

削除した科目と同じ名称の科目を、別の曜日時限で登録することはできませんのでご注意ください。

1. 学外単位認定

本学以外の「他大学等教育機関」で単位を取得し、それが本学における教育上有益と認められるときには、学外単位として認定をすることができます。

- ・ 学外単位等認定制度を利用して取得できる単位数は、60 単位までです。
- ・ 他大学等での単位取得後に所定の申請書に、申請科目の成績証明書（取得教育機関発行の物）とシラバスを添付して申請してください。
- ・ 学外授業等の履修申請前には履修指導学年担当教員またはクラス担任や指導教員等の履修指導を受ける必要があります。

※学士・編入学、転部・転科、再入学は別途定める。

※他大学での履修科目も本学の開講期間と開講時期が重なる場合、履修単位上限に含まれます。

2. 英語検定試験の単位認定

各種英語検定試験の証明書類と申請用紙を提出することで単位認定されます。受験日から 2 年以内のスコアを対象とします。

TOEIC 730 点以上/TOEFL (PBT)550 点以上/TOEFL (CBT)213 点以上

TOEFL(iBT)79 点以上/英検 1 級合格

(TOEIC/TOEFL はスコアシート、英検は合格証書のコピーを提出)

※卒業要件算入の可否等は学科・課程によって異なります。「学修の手引」にてご確認ください。

※オンラインによる TOEIC IP も対象となりますが、アセスメントテストならびに成績評価に TOEIC IP スコアを算入する場合は除く。

3. 重複履修

実験・ゼミの時間割が実際の開講日と異なり、他の履修科目と重複し S * gsot から履修登録できない場合、ゼミナール・実験科目の担当教員より、履修許可を得た場合に限りに申請が可能です。

4. 学群共同科目の履修（23 年度以前入学生対象）

工学部では学群共同科目を設置しており、履修条件および所属学科の卒業要件への扱いを留意したうえで履修ができます。科目一覧は「学修の手引」を参照し、学生課にある申請書類を提出してください。

※申請した科目の取消はできません。

5. 他学部・他学科開設科目の履修

他学部・他学科履修制度は、幅広い分野の科目の聴講を目的とするもので、在籍学部・学科の科目として開講されていない授業内容の科目が対象です。他学部や他学科の科目を履修する場合は、S*gsot では登録せず、次の事項に注意して学生課に登録申請を行ってください。

1. 申請対象科目が入学年度によって異なります

2024 年度以降入学生：他学部科目（他コース科目はご自身で履修登録してください）

2023 年度以前入学生：他学部・他学科科目

2. 各学期開始までに案内される他学部・他学科履修申請期間を確認してください
3. 本学 Web サイトより他学部・他学科開設科目履修申請書をダウンロードしてください
4. メールで授業担当教員より履修登録許可を得てください。その際、記入した申請書を添付してください
5. 教員から履修許可が下りた場合、教員からの返信を所属キャンパスの学生課へ転送してください（抽選科目で定員を超えた場合は教員の許可があっても履修できません）
6. 他学部・他学科履修科目の卒業要件算入可否審査は在籍学科で行い、審査結果は後日通知します
7. 他学部・他学科履修申請した科目の履修取り消しはできません
8. 他学部・他学科開設科目は、在学中に 30 単位を限度に取得することができます

6. 東京理工系大学での特別聴講制度

東京理工系 4 大学(東京電機大、東京都市大、工学院大、芝浦工大)による単位互換協定に基づき、「特別聴講生」として他大学の授業を受講できます。特別聴講を希望する学生は、別途、豊洲学生課より案内を流しますので、ScombZ のお知らせを確認してください。各大学のシラバス・時間割表等は各大学のホームページにて確認をしてください。

※状況により実施されない場合があります。

※聴講料、入学検定料、入学金等については免除します。ただし、実験、実習等で特別にかかる費用は、実費徴収することがあります。

※単位認定には、受講終了後、学外単位認定の手続きが必要です(「1.学外単位認定」参照)。東京理工系大学の特別聴講生として受講した場合も、学外単位等認定制度を利用して取得できる単位数の 60 単位に含まれます。取得単位の卒業要件算入可否は、在籍学科・課程で決定されます。